



近畿地方整備局	配布日時	平成25年1月28日 14時00分
資料配布		

件名	国道168号 ^{とつかわ} 十津川道路の開通から1年 ^{とつかわ} 十津川道路(折立 ^{おりたち} ～小原 ^{おはら} 間) 開通1年後の整備効果
----	---

概要	平成23年9月5日(月)に開通した ^{とつかわ} 十津川道路(折立 ^{おりたち} ～小原 ^{おはら} 間4.3km)について、開通1年後の整備効果をお知らせします。 安定した交通の確保に貢献 台風12号災害時の救援、復旧活動に貢献 旅行速度が大幅に改善
----	--

取扱い	
-----	--

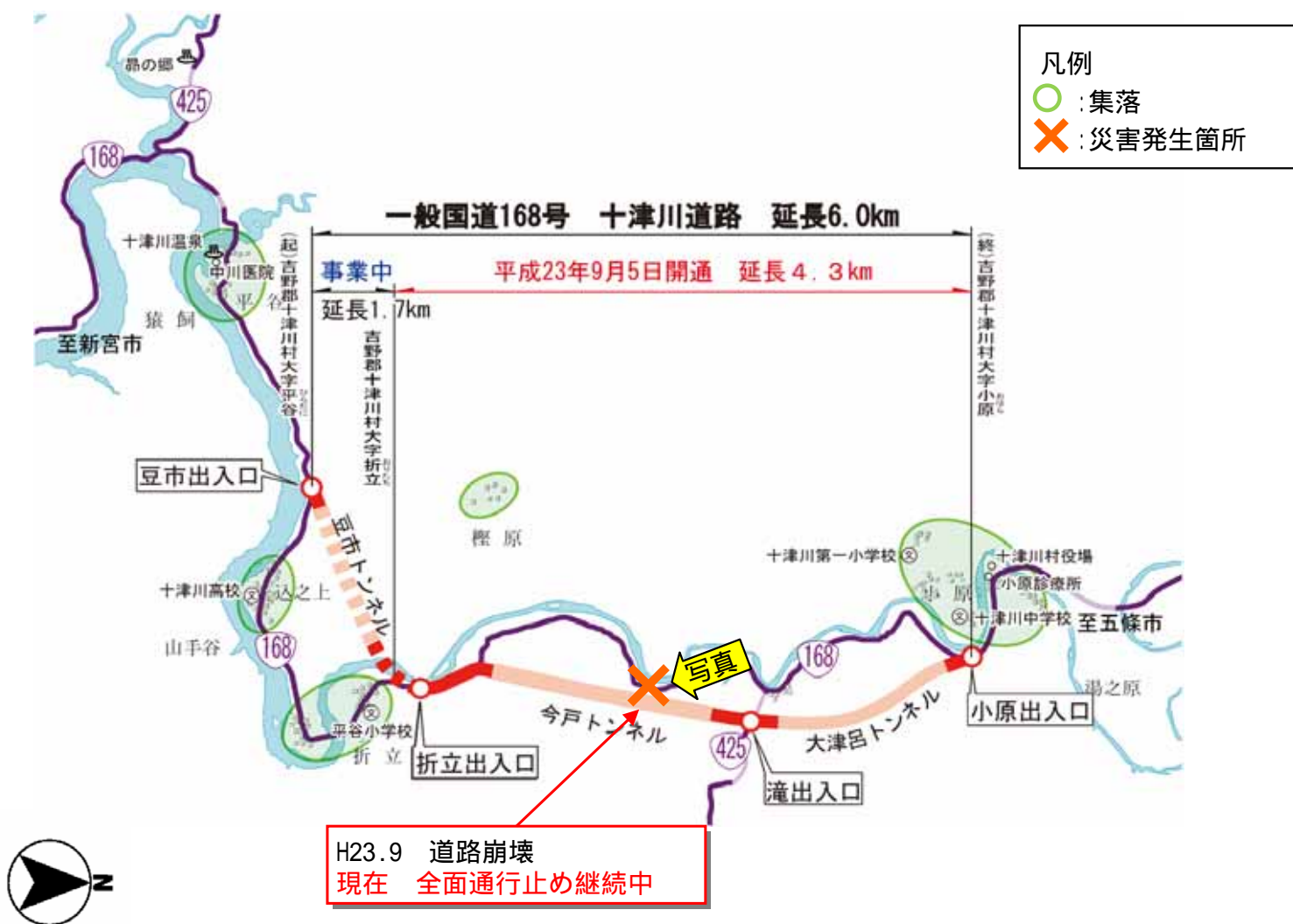
配布場所	奈良県政・経済記者クラブ
------	--------------

問い合わせ先	国土交通省 近畿地方整備局 奈良国道事務所 副所長 ^{あんご} 安居 ^{やすとも} 靖友 調査課長 ^{まの} 真野 ^{まさのぶ} 将信 TEL 0742-33-1391(代表)
--------	---

安定した交通の確保

十津川道路の開通により、平成23年9月3日～4日の台風12号災害で通行止め（現在も継続中）となった現道168号の迂回が可能となり、安定した交通路の確保が図れました。

現道の交通規制状況



土砂崩落による通行止め
(十津川村平成23年9月15日撮影)

地域の声

十津川道路が整備されたことで、緊急搬送時や遠方から通っている職員の通勤等に利用しやすくなった。
五條市消防本部十津川分署 分署長



十津川道路（折立～小原間）ができて、利用客から早く行けるようになったと聞いており、評判が良い。
道の駅「十津川郷」 駅長



台風12号災害時の救援、復旧活動に貢献

平成23年9月3日～4日の台風12号災害発生直後（平成23年9月5日）、**十津川道路**の開通により、孤立地域の解消、支援物資の輸送や緊急車両の交通確保などに貢献しました。

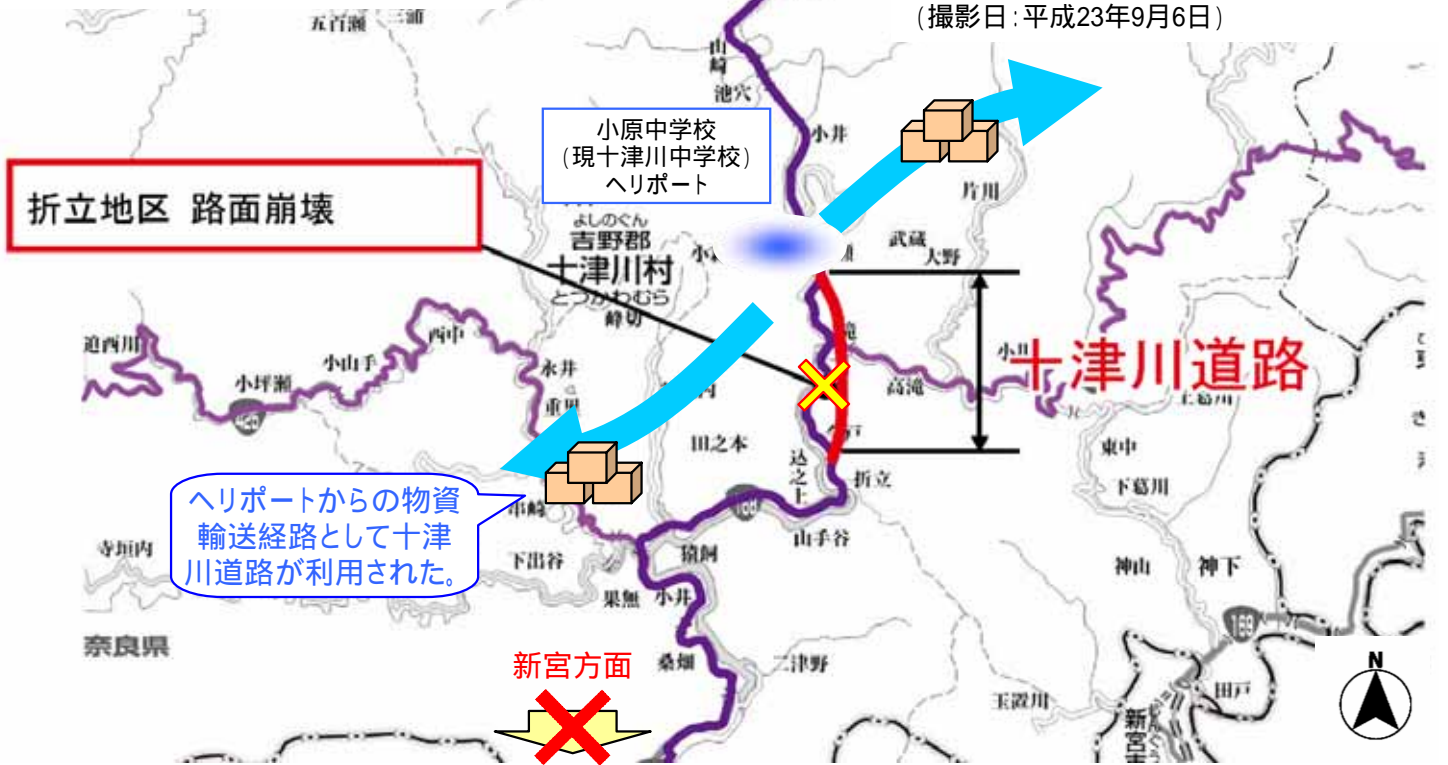
十津川村の通行止め状況



十津川道路を通行する自衛隊車両
(撮影日:平成23年9月14日)



十津川道路並行区間(折立地区)の被災状況
(撮影日:平成23年9月6日)



地域の声

十津川道路が緊急供用されたことで、役場から孤立集落へも救援物資を届けることができた。
十津川村役場 建設課長



土砂崩れなどで村は孤立していたが、十津川道路があり大変助かった。

十津川温泉ホテル 支配人

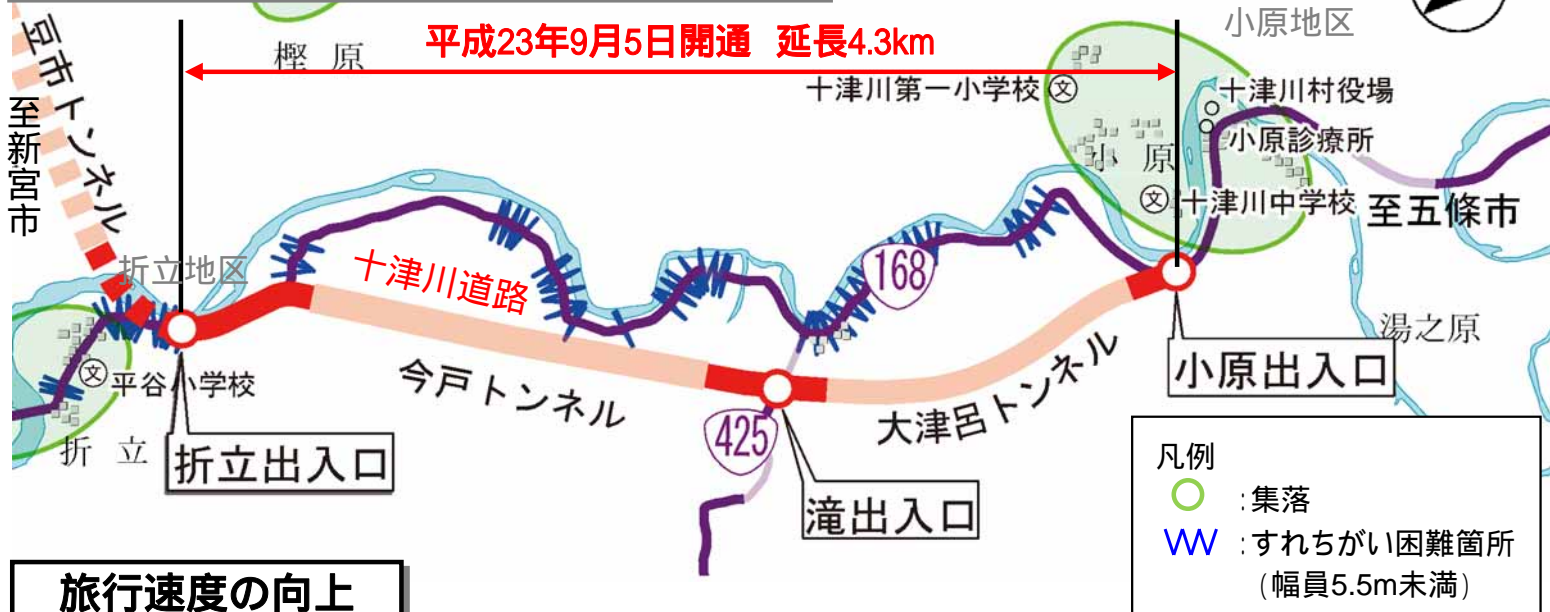


旅行速度が大幅に改善

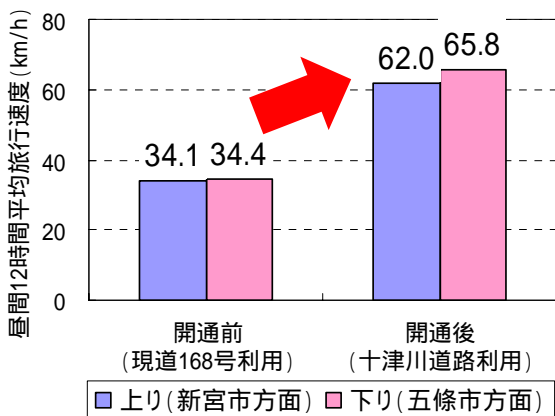
現道168号の折立～小原間は、線形不良箇所が多く、交通量が多い時ときは旅行速度が大きく低下（約30km/h程度）していました。

十津川道路の開通により、線形不良・すれちがい困難箇所（幅員5.5m未満区間）が多数存在する現道168号の迂回が可能となり、旅行速度が大幅に改善しました。

現道168号の線形不良・すれ違い困難箇所



旅行速度の向上



すれ違いのため待避所で停車するバス(十津川村)
(撮影日:平成22年9月10日)



十津川道路を走行する村営バス(十津川村)
(撮影日:平成24年10月18日)

出典: 供用前 民間プローブデータ(平成23年3月～8月)、 供用後 奈良国道事務所調査(平成24年10月)

通学における安全確保

奈良県の5分の1という広大な村に唯一の中学校。生徒の約半数が、十津川道路を利用している。道路のおかげで、生徒達はより早く、安全に、安心して通学が可能となった。

十津川村立十津川中学校 校長



中学校統廃合により
十津川中学校に集約
バス通学に十津川道路が寄与

(参考) 開通区間の概要

< 開通日時 >

平成23年9月5日

< 開通区間 >

区 間 : 奈良県吉野郡十津川村大字折立 ~ 大字小原

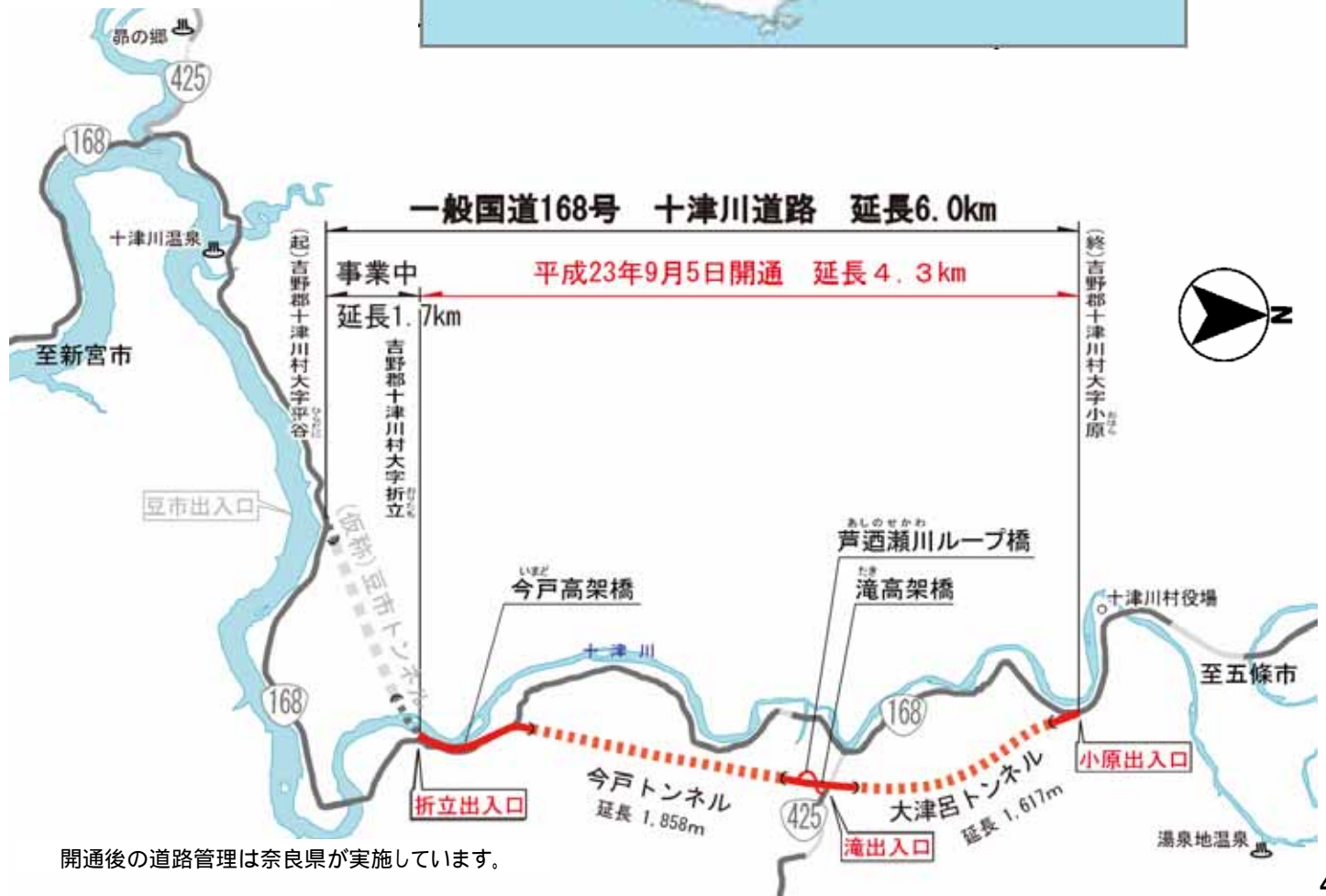
延 長 : 4.3km

車線数 : 2車線

(十津川道路位置図)



(路線概要図)



開通後の道路管理は奈良県が実施しています。

(現地写真)



大津呂トンネル(小原出入口側)



今戸高架橋(折立出入口側)

山裾を縫う現道とトンネルと橋梁で通過する十津川道路

(標準断面図)

